

## 1. 内外政

- ・21日、カルポフ副首相は、7月に開催される予定だった「5+2」公式会合がロシアと沿ドニエストル側の要請で秋まで延期された旨発言。
- ・23日、ゲルマン外務・欧州統合相は、半年以内にモルドバはロシア産ガス供給への依存を解消できるであろう旨発言。
- ・24-26日、モルドバ代表団は、ウィーンで開催中のOSCE年次安全保障レビュー会合に参加、沿ドニエストル問題等議論。
- ・24日、欧州委員会は、モルドバの保健分野に対し、600万ユーロの支援を供与。
- ・25日、ティモフティ大統領は、ブカレストにて開催された南東欧協力プロセス首脳会議に出席し、地域安全保障の強化の重要性を強調。

- ・25日、ゲルマン外務・欧州統合相は、イスラエルを訪問し、リーベルマン・イスラエル外相と会談。両国は、2014-2018年の医療・保健分野における協力計画に署名。
- ・26日、国境警察は、査証免除開始の4月28日から6月25日までに、7万8,000人の国民がEUへ渡航した旨発表。
- ・27日、レアンカ首相は、ブリュッセルにて、EU各国首脳とともに連合協定に署名。グリボウスカイテ・リトアニア大統領は、欧州家族へようこそ、とモルドバ国民へ歓迎メッセージを発出。
- ・27日、レアンカ首相は、EUエネルギー市場へのモルドバの統合は、同国の最優先課題の一つである旨発言。

※本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。  
(了)